

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和1年7月11日(2019.7.11)

【公表番号】特表2018-521651(P2018-521651A)

【公表日】平成30年8月9日(2018.8.9)

【年通号数】公開・登録公報2018-030

【出願番号】特願2018-500943(P2018-500943)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/863	(2006.01)
C 1 2 N	15/12	(2006.01)
C 0 7 K	14/46	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	7/01	(2006.01)
A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/7088	(2006.01)
A 6 1 K	38/02	(2006.01)
A 6 1 K	35/76	(2015.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/863	Z N A Z
C 1 2 N	15/12	
C 0 7 K	14/46	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/10	
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	7/01	
A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	38/02	
A 6 1 K	35/76	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	37/04	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	31/00	

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月10日(2019.6.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ベクターにおけるコード配列の発現のための発現力セットであって、

a) プロモーターを含み、かつ以下：

(i) 配列識別番号：9 または配列識別番号：9 の誘導体に対して少なくとも 85%

、90% または 95% の配列同一性を有する核酸配列、

(ii) 配列識別番号：9 の部分配列または配列識別番号：9 の部分配列の誘導体、

(iii) 10 個以下のヌクレオチドの付加、挿入または欠失によって配列識別番号：9 に記載の配列と異なっている配列、および

(iv) F P V 0 8 8 プロモーター領域、

から選択される核酸配列であって、前記の配列識別番号：9 の誘導体および配列識別番号：9 の部分配列の誘導体は、配列識別番号：9 と比較した場合に 1 つまたはそれ以上の置換、欠失及び / または挿入を有することにより定義され、そして、前記プロモーターは、ポックスウイルスプロモーターとして活性であり、及び / またはポックスウイルス感染細胞において活性である核酸配列、ならびに

b) 前記プロモーターに作動可能に連結される異種コード配列、
を含む、発現力セット。

【請求項 2】

プロモーターを含む核酸が、配列識別番号：4、配列識別番号：5、配列識別番号：6、配列識別番号：7 または配列識別番号：8 である配列識別番号：9 の部分配列を含む、請求項 1 に記載の発現力セット。

【請求項 3】

前記プロモーターを含む核酸が、10 個以下のヌクレオチドの付加、挿入または欠失によって配列識別番号：6 に記載の配列とは異なっている配列を有する、請求項 1 に記載の発現力セット。

【請求項 4】

前記プロモーターを含む核酸が、配列識別番号：6 に記載の配列を含む、請求項 1 に記載の発現力セット。

【請求項 5】

プロモーターを含む核酸配列が、配列識別番号：6 に対して少なくとも 85% の配列同一性を有する配列識別番号：9 の部分配列を含む、請求項 1 に記載の発現力セット。

【請求項 6】

プロモーターを含む核酸配列が、配列識別番号：6 である配列識別番号：9 の部分配列を含む、請求項 1 に記載の発現力セット。

【請求項 7】

前記コード配列が、治療タンパク質またはペプチド、抗原、抗原性エピトープ、アンチセンス RNA、腫瘍随伴抗原もしくはエピトープ、およびリボザイムのうちの少なくとも 1 つをコードする、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 つに記載の発現力セット。

【請求項 8】

前記コード配列が、少なくとも 1 つの腫瘍随伴抗原 (TAA) をコードする、請求項 7 の発現力セット。

【請求項 9】

前記コード配列が、CEA、MUC-1、PAP、PSA、HER-2、サバイシン、チロシン関連タンパク質 1 (tyr p 1)、チロシン関連タンパク質 2 (tyr p 2) およびプラキウリタンパク質から選択される少なくとも 1 つの TAA をコードする、請求項 8 に記載の発現力セット。

【請求項 10】

前記コード配列が、プラキウリタンパク質を含む融合タンパク質をコードする、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 つに記載の発現力セット。

【請求項 11】

前記プラキウリタンパク質が、L 2 5 4 V 突然変異を含む、請求項 1 0 に記載の発現力セット。

【請求項 1 2】

前記コード配列が、配列識別番号：1 1 及び配列識別番号：1 3 からなる群から選択される核酸配列を含んでなる、請求項 1 0 に記載の発現力セット。

【請求項 1 3】

前記コード配列が、配列識別番号：1 8 または配列識別番号：1 9 に対して少なくとも 9 0 % の配列同一性を有するプラキウリ融合タンパク質をコードする核酸を含む、請求項 1 0 に記載の発現力セット。

【請求項 1 4】

前記コード配列が、配列識別番号：1 9 または配列識別番号：4 7 に記載の配列を有するプラキウリ融合タンパク質をコードする核酸を含む、請求項 1 0 に記載の発現力セット。

【請求項 1 5】

前記コード配列が、配列識別番号：1 1 、 1 3 、 1 8 ~ 1 9 、 2 2 ~ 2 3 、 2 6 ~ 2 7 、 3 0 ~ 3 1 、 3 4 ~ 3 5 、 3 8 ~ 3 9 、 4 2 ~ 4 3 、 4 6 ~ 4 7 、 5 0 ~ 5 1 、 5 4 ~ 5 5 、 5 8 ~ 5 9 、 6 2 ~ 6 3 、 6 6 ~ 6 7 、 7 0 及び 7 1 からなる群から選択される配列に対して少なくとも 9 0 % の配列同一性を有するプラキウリ融合タンパク質をコードする核酸配列を含む、請求項 1 0 に記載の発現力セット。

【請求項 1 6】

配列識別番号：7 2 または配列識別番号：7 3 に対して少なくとも 9 0 % の配列同一性を有する核酸配列を含む、請求項 1 に記載の発現力セット。

【請求項 1 7】

請求項 1 ~ 1 6 のいずれか 1 つに記載の発現力セットを含む、ポックスウイルスベクター。

【請求項 1 8】

前記ポックスウイルスが鶏痘ウイルスである、請求項 1 7 に記載のポックスウイルスベクター。

【請求項 1 9】

前記ポックスウイルスベクターが M V A - B N である、請求項 1 7 に記載のポックスウイルスベクター。

【請求項 2 0】

a) 配列識別番号：9 または配列識別番号：9 の誘導体に対して少なくとも 8 5 % の配列同一性を有する核酸、

b) 配列識別番号：9 の部分配列または配列識別番号：9 の部分配列の誘導体、

c) 1 0 個以下のヌクレオチドの付加、挿入または欠失によって配列識別番号：0 に記載の配列とは異なっている配列、および

d) F P V 0 8 8 プロモーター領域、

から選択されるプロモーターを含む核酸であって、

前記プロモーターが、ポックスウイルスプロモーターとして活性であり、及び / またはポックスウイルス感染細胞において活性である、核酸。

【請求項 2 1】

前記の配列識別番号：9 の部分配列が、配列識別番号：4 、配列識別番号：5 、配列識別番号：6 、配列識別番号：7 または配列識別番号：8 のいずれか 1 つに対して少なくとも 8 5 % の配列同一性を有する、請求項 2 0 に記載の核酸。

【請求項 2 2】

配列識別番号：4 5 に記載の配列を含む異種コード配列をさらに含む、請求項 2 0 に記載の核酸。

【請求項 2 3】

前記の配列識別番号：9 の部分配列が、配列識別番号：4 である、請求項 2 0 に記載の

核酸。

【請求項 2 4】

前記の配列識別番号：9の部分配列が、配列識別番号：6である、請求項20に記載の核酸。

【請求項 2 5】

ポックスウイルスにおけるコード配列の発現の増強に使用するための、請求項20～24のいずれか1つに記載のプロモーターを含む核酸。

【請求項 2 6】

ベクターにおけるコード配列の発現のための方法であって、

a) プロモーターを含み、かつ以下：

(i) 配列識別番号：9または配列識別番号：9の誘導体に対して少なくとも85%の配列同一性を有する核酸配列、

(ii) 配列識別番号：9の部分配列または配列識別番号：9の部分配列の誘導体、

(iii) 10個以下のヌクレオチドの付加、挿入または欠失によって配列識別番号：9に記載の配列と異なっている配列、および

(iv) F P V 0 8 8 プロモーター領域、

から選択される核酸配列を含む発現力セットであって、前記プロモーターがポックスウイルスプロモーターとして活性であり、及び/またはポックスウイルス感染細胞において活性である発現力セットを準備すること；および

b) 前記プロモーターを異種コード配列に作動可能に連結すること；および

c) 前記プロモーターおよび前記コード配列をベクターに組み込むこと；
を含む方法。

【請求項 2 7】

前記核酸配列が、配列識別番号：4、配列識別番号：5、配列識別番号：6、配列識別番号：7または配列識別番号：8のいずれか1つに対して少なくとも85%の配列同一性を有する配列識別番号：9の部分配列である、請求項26に記載の方法。

【請求項 2 8】

前記の配列識別番号：9の部分配列が、配列識別番号：4、配列識別番号：5、配列識別番号：6、配列識別番号：7または配列識別番号：8のいずれか1つを含む、請求項26に記載の方法。

【請求項 2 9】

前記ベクターが、オルソポックスウイルス及びアビポックスウイルスから選択されるウイルスベクターである、請求項26に記載の方法。

【請求項 3 0】

前記ベクターが、MVA-BNであるオルソポックスウイルスである、請求項29に記載の方法。

【請求項 3 1】

前記アビポックスウイルスが鶏痘ウイルスである、請求項29に記載の方法。